

令和元年度 第1回岩美町廃棄物減量等推進審議会 議事概要

1. 日 時 令和元年10月18日（金）午前10時00分～午前11時30分

2. 場 所 岩美町役場 1階 庁議室

3. 出席者 【委員】 9名
【事務局】 3名

4. 概 要

○町長あいさつ

<町長>

今般、海洋プラスチックごみが大きな問題となっており、環境問題にはますます関心が高まっています。本日は今年度第1回目の審議会ではありますが、ごみ減量に向け、忌憚のないご意見をいただきますよう、よろしく願いいたします。

○報告と正副会長の選出について

- ・所要のため当日欠席した委員について報告
- ・正副会長の選出

○以後の議事について会長が進行

<会長>

議題1に続き、議題2 ごみ処理の現状について、議題3 ごみの減量対策について、事務局は一括して説明を。

<事務局> 説明

- (1) 可燃ごみの処理量の推移 平成27年度から年々増加していることを説明
- (2) 不燃ごみの処理量の推移 総処理量は前年度を上回っていることを説明

●ごみが減らない理由の分析説明

- ・布団の処理量が近年著しく増加していることを挙げ、家の中の物の処分量が増えていると分析
- ・家の解体に伴う残置物の処分（一般廃棄物）の増加と分析
- ・観光客数の増加に伴うごみの増加と分析

●ごみの減量対策

- ・コンポスト、生ごみ処理機の購入助成の継続
- ・町内の協力事業所から排出された生ごみの回収（町の大型生ごみ処理機で処分）

→本年度初の実施

→冬休み、春休みにも実施する予定

<委員>

コンビニエンスストア、道の駅は町外の方の利用もかなりあるので、観光客数の増減がごみの排出に影響することは予想される。

<委員>

家の解体時の不用物廃棄という点において、混合廃棄物として産廃処理するか、分別して一廃として処分するかで費用が変わってくる。分別して一般廃棄物として処分すれば安い。また解体業者側もごみの分別は励行しなければならないし、依頼者にそうしてもらうようにしている。そうするとやはり一般廃棄物の処分量は増えると考えられる。

<委員>

ここ近年出生数より死亡数の方がかなり上回り、人口の自然減が顕著に見受けられる。家の解体のみならず、亡くなった方の物を処分する過程で発生する廃棄物が増加しているのではないかと考えられる。

<委員>

時代的にお年寄りの方はもったいないという意識が高く、例えば農作業に使う器具など多く保管しているようだ。ではその器具類が次に使われるかといえばそうでもなく、結局家族が処分せざるをえないといった事例はなにかとある。

<委員>

台風の影響のみならず、海岸漂着物が増えているように思う。当地域では海藻の打ち上げが多いように思う。海藻は良い堆肥になるそうだが、プラスチック片などの不純物を洗い流すなど手間はかなりかかり、そうした一連の手間を考えるとごみを出す方がより簡単で低コストで済むのかもしれない。

<委員>

消費税が10%に上がったが、食事系の持ち帰りだと8%で済むようだ。そうなりますますプラスチックの使用が増加するのではないかと危惧している。

<委員>

使用済み紙おむつのリサイクルという話を聞いたことがあるが、実用化されている

のか。

<事務局>

県内では西部の町で実際に使用済み紙おむつのリサイクルが行われており、固形燃料が生産され、町内の介護施設等の入浴設備に使用されているが、ランニングコストはかなりの額に上ると推測されると説明。

東部では実例なし。現実問題として、当面は、衛生面、費用面を考慮すると焼却処分が最も適正。

<委員>

確かに衛生面の配慮は重要。さきほど亡くなった方の残した物の処分の話が出たが、使える物でも再利用などは難しいのが現状。目をつぶって処分せざるを得ない。

<委員>

布類も資源回収可能なのか。

<事務局>

布類の回収が行われているのは南小だけで、対象は傷んでいない再利用可能な衣料品のみであることを説明。

行政回収や他校の新規回収が可能か回収業者に問い合わせたところ、南小は以前からのなじみのお客さんだから行っているという事情があり、新規は採算の関係からも希望があってももう受けないという回答を得ていることを説明。

<委員>

牧谷のキャンプ場付近の山積みになっているごみ袋も町の処分するごみなのか。

<事務局> 町が回収し処分していることを説明。

<会長>

ごみの増える要素はあっても、なかなか減る要素はなさそうであるが、委員の皆様方ご提言を。

<委員>

分別の徹底。ペットボトル一つの処分にしても、徹底すれば、キャップ、ラベル、本体と3つに分別される。きちんと分別してリサイクル可能となるならば、そうすべき。なんでもプラスチックごみに放り込めばいいというものではない。

<委員>

食品トレイの分別。白トレイと色のついたトレイがあり、白トレイの方がよりリサイクル目的に適しているから分別せよということであろうから、その呼びかけを強化するべき。

<会長>

本会として提案 分別の強化、徹底。

○議題4 ポイ捨て・不法投棄防止ポスター、イラストコンテスト優秀賞の選定について

一人一票として、得票数の多い作品が候補として挙がる。のちに美化指導員の意見を聞いて最終的に優秀賞が決定されることを確認。

○議題5 その他、4 その他 なし

○閉会